

*** ペルー ***
リマ ラテンアメリカ映画祭2019
作品賞
*** ブラジル ***
シネ・セアラー映画祭2019
作品賞
*** チリ ***
サンチアゴ国際映画祭2019
作品賞
*** メキシコ ***
FICUNAM国際映画祭2020
観客賞
*** キューバ ***
ハバナ映画祭2019
作品賞
*** アメリカ ***
ボストン ラテン映画祭2019
作品賞

カンヌ国際映画祭 2019
監督週間出品
アカデミー賞® 2020
国際映画賞:ペルー代表

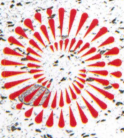
*** アメリカ ***
バームスプリングス国際映画祭2020
審査員大賞
*** スペイン ***
ウエルヴァラテンアメリカ映画祭2019
作品賞
*** ギリシャ ***
テッサロニキ映画祭2019
監督賞
*** カナダ ***
モントリオール映画祭2019
FIPRESCI賞
*** ドイツ ***
ミュンヘン映画祭2019
新人監督賞
*** スウェーデン ***
ストックホルム映画祭2019
作品賞

*** アメリカ ***
デンバー国際映画祭2019
作品賞
ほか、全世界の映画祭で
合計32部門受賞 (2021年2月現在)
*** トルコ ***
イスタンブール インディペンデント
映画祭2019 作品賞

メリーナ・レオン第1回監督作品

名もなき歌

1988年、ペルー
私は子どもを奪われた！



ペルー独立200周年
2021年

CANCIÓN SIN NOMBRE



LA VIDA MISMA FILMS PRESENTS "CANCIÓN SIN NOMBRE" with PAMELA MENDOZA, TOMMY PARRAGA, EUGENIO HOLÁS, MARCELO HERNÁNDEZ, also starring LUDIA OLIVERA, X-PEPE, SERGIO HUSLER PRODUCCIONES MDC-LA MOTA PRODUCCIONES, BORDO CADRE FILMS, an association with TURKISH FILMS without support of MINISTERIO DE CULTURA DEL PERÚ, PROGRAMA HERMENEA, ACAC, ZERUQUE FOUNDATION, THE PARTICIPATION OF TV CANARIAS, PUNTEPE, INSTITUCIÓN CABLELOBO, SOUND DESIGNER PABLO RIVERO, LINE PRODUCER MARCO MOSCOSO, EXECUTIVE PRODUCER PABLO RIVERO, EXECUTIVE MUSIC BY PAULINA SASSANO, EXECUTIVE DESIGNER NEELE, THE MTRPMA, PRODUCTION DESIGNER GISELLA PRADIER, CASTING JÓZSEF ZEMAY, SCREENPLAY BY MELINA LEÓN, MICHAEL J. WATTE, DIRECTOR MELINA LEÓN, MANUEL BAEZ, ANTONIO PRIETO, EXECUTION PHOTOGRAPHY INKA ORTIGALES, CO-PRODUCER BY ROBERTO TOLEDO, PABLO ALVAREZ, PATRICK BENCINOT, ANDREAS HÖRNER, GERT WICKSLEY, JAMAL ZENAL, ZADE, PRODUCTION INTI BRONIER, MELINA LEÓN, MICHAEL J. WATTE, DIRECTOR MELINA LEÓN

2019年、ペルー・スペイン、アメリカ合作、スペイン語、ケチュア語、ペロメゾロアスタンダード、1.33:1、6.1ch、上映時間: 97分、英語題: SONG WITHOUT A NAME、配給: シマフィルム、アークフィルムズ、インターフィルム、後援: ペルー共和国大使館

不条理な社会で、母親は奪われた我が子を探し、孤独な新聞記者は真実を追い求める

© Luxbox - Canción Sin Nombre

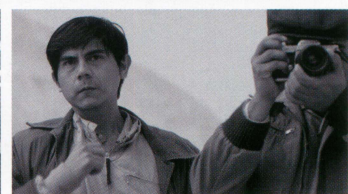
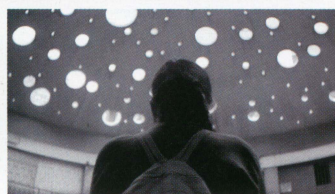
メリーナ・レオン監督の見事なデビュー作は、 名もなき人々に向けて奏でられた美しい哀歌だ — 812FILMREVIEWS

真にオリジナルな作品。新鋭メリーナ・レオンに要注目! — Empire

不条理な犯罪と権力の腐敗を告発し、厳しい目を向けている — Hollywood Reporter

美しい悪夢を思わせるスタイリッシュな撮影 — Variety

荒涼たる風景、詩的なイメージ、胸締めつける切なさ — Movie Nation



「私の赤ちゃんを返して!」

— 絶望の果て、母親は孤独な新聞記者と出会った

1988年、政情不安に揺れる南米ペルー。貧しい生活を送る先住民の女性、20才のヘオルヒナは、妊婦に無償医療を提供する財団の存在を知り、首都リマの小さなクリニックを受診する。数日後、陣痛が始まり、再度クリニックを訪れたヘオルヒナは、無事女兒を出産。しかし、その手に一度も我が子を抱くことなく院外へ閉め出され、赤ん坊は何者かに奪い去られてしまう。夫と共に警察や裁判所に訴え出るが、有権者番号を持たない夫婦は取り合ってもらえない。新聞社に押しかけ、泣きながら窮状を訴えるヘオルヒナから事情を聞いた記者ペドロは、事件を追って、権力の背後に見え隠れする国際的な乳児売買組織の闇へと足を踏み入れるが—。

新たな才能を世界が絶賛!

現代社会のさまざまな問題を浮き彫りにした野心作

実際に起きた事件を基に作られたこの作品は、ペルー出身の女性監督メリーナ・レオンの長編デビュー作。2019年カンヌ国際映画祭・監督週間で見目を集め、以来世界十数ヶ国の映画祭において作品賞他32部門で受賞。2020年アカデミー賞・国際長編映画部門ではペルー代表に選ばれ、ノミネートは逸したものの、その抑制を利かせた演出スタイル、モノクロ×スタンダードの画面に際立つヴィジュアル・センスは、新たな才能の誕生を実感させる。

赤ん坊を奪われた母親の悲哀と絶望、そして、孤独な新聞記者が内に秘めた苦悩と使命感を描いたこの作品は、貧困と格差、人身売買、民族差別とジェンダー差別、全体主義とテロリズムといった社会問題をも浮き彫りにし、それらが今の時代においても何ら変わっていないことを静かに提示してみせた野心作だ。

名もなき歌

●監督・脚本:メリーナ・レオン 脚本:マイケル・J・ホワイト 撮影:インティ・ブリオネス 音楽:バウチ・ササキ

●出演:パメラ・メンドーサ、トミー・バラッガ、ルシオ・ロハス、マイコル・エルナンデス

【2019年、ペルー、スペイン、アメリカ合作/スペイン語・ケチュア語・モノクロ×スタンダード/5.1ch./上映時間:97分/日本語字幕:比嘉世津子】

©Luxbox-Cancion Sin Nombre

■配給:シマフィルム アーク・フィルムズ インターフィルム 後援:ペルー共和国大使館

公式サイト: namonaki.arc-films.co.jp



7月31日(土)より 全国順次ロードショー

オリジナルポストカード付 全国共通特別鑑賞券 1,500円(税込)絶賛発売中!

渋谷・文化村交差点左折

ユーロスペース

EUROSPACE

03(3461)0211 www.eurospace.co.jp